

IRAYS ④レイズ ④06・6787・0019 <http://rayswheels.co.jp>

PRIUS



18inch RE30 ECO drive



ホイールサイズ:7.0×18 INSET48 (7.27kg)
タイヤサイズ:215/40R18



19inch RE30 ECO drive



ホイールサイズ:7.5×19 INSET45 (8.6kg)
タイヤサイズ:225/35R19

INSIGHT



17inch
707ECO DRIVE

装着サイズ:7.0×17 INSET47
装着タイヤ:205/45R17
■SPEC サイズ:5.5×15~6.0×16,
INSET:40~45,HOLE:4/5,PCD:100,
カラー:ダイヤモンドカット/サイド
ダイヤモンドブラック ¥26,250~28,350



RE ECO drive
オールイヤーサンマル
エコドライブ

■SPEC サイズ:5.5×15~8.0×
19, INSET:35~48, HOLE:4/5,
PCD:100/114.3, カラー:フォー
ミュラシールバー ¥45,150~79,800

Q インチアップしても
軽量なホイールはあるの??

ドレスタップしつつエコにも配慮したい

いくらエコカーだからといっても、クルマ好きにとってはインチアップでは物足りないという声があるのも事実。ホイール交換はドレスタップの基本といえるメニューだけに、できれば純正サイズよりも大口径ホイールを使ったインチアップを図った方がカッコいいのは当たり前だ。もちろん、プリウスやインサイトも差はあるとはいえないものの、インチアップは十分に楽しめるの

だが、難しいのがインチアップに伴う重量増を気にしながらもどうにかしたいというオーナーからのリクエスト。これにどう応えるかでホイールメーカーはそれぞれに独自のアプローチを展開しているわけだ。

ここで注目したいのは、鍛造1ピースのスポークデザイン。もともとレーシングフィールドではバネ下重量を軽くするために十分な強度を得ることが

できる鍛造1ピースという製法が人気で、徹底的に軽量化を追求するために細身のスポークデザインが主流になっている。このノウハウを生かせば、十分に軽量でスポーティさに磨きを掛ける大口径ホイールを作ることが可能で、19や20インチでも驚くほど軽いホイールも実現しているのだ。エコとドレスタップのバランスを考えたインチアップは今後さらに選択肢が広がるだろう。